

琳派400年記念展あれこれ

「琳派」とは、宗達から100年ほど後に絵師となった尾形光琳（1658～1716）の「琳」として名付けられた名称。尾形家は俵屋宗達や本阿弥家と姻戚関係にあり、光琳は宗達の作品をよく学んでいる。宗達の『風神雷神図』屏風を手本に光琳は同じ図柄の屏風絵を遺しており、琳派は宗達から生まれたといつてよい。ところが琳派は、大正時代に美術史関係の人が創り出した言葉なので、昭和40年代の美術辞書にも解説されていない。『源氏物語』が千年にわたり親しまれてきたのに比べれば一般に馴染みが少ないのも当然だ。この宗達と一緒にいろいろな仕事を遺したのが本阿弥光悦（1558～1637）。光悦が元和元年（1615）に徳川家康から鷹峯の地を拝領し、光悦村という芸術村を開いたのが、今からちょうど400年前の年のことである。このことを記念して京都市内各所で「琳派400年」の記念行事が開催されているのである。

琳派・京（みやこ）を彩る

とき／10月10日（土）～11月23日（祝） 9：30AM～6：00PM
 ところ／京都国立博物館（祝日以外の月曜休館）
 京都市東山区東山七条 ☎075-541-1151

琳派誕生の地、京都で開催される本格的な琳派展。琳派の名作を一堂に集め、その都ぶりの美意識、日本的と評される特質を堪能できる。まず刀剣鑑定家として錚々たる武将たちと交わり、書家・陶芸家や漆芸のディレクターとして活躍した光悦。そして俵屋という絵屋を営み、公家や社寺、上層町衆のために扇絵や障壁画を描いて名を知られた宗達。二人の交流は華麗な料紙装飾と豊穣な書の競作によって現代に伝えられる。続いて「京を彩る豪奢と美意識・尾形光琳」「京を象る無限とロマン・尾形乾山」などのコーナーでは、蒔絵漆器や陶芸作品を展示。最後に江戸が都市としての成熟を迎え、戯作や浮世絵版画に代表される洒落な世界の流行の中、酒井抱一が江戸文化を謳歌する粹人として登場。『光琳百図』などをまとめ、現在の琳派研究の礎を築き、光琳を受け継ぐ「江戸琳派」と称されている。



重文 尾形光琳「孔雀・立葵図屏風」(江戸時代、18世紀)

琳派400年記念 琳派イメージ展

とき／10月9日（金）～11月23日（祝） 9：30AM～5：00PM
 ところ／京都国立近代美術館（祝日以外の月曜休館）
 京都市左京区岡崎公園内 ☎075-761-4111

「琳派」は「派」とついているが、宗達から光琳の間が100年空いているように、流派として受け継がれてきた訳ではなく、先人の仕事を慕う作家たちがそれぞれに私淑するという特殊な受け継がれ方をしてきた。しかし、他の流派が生き残れなかった一方で、琳派は現代に至るまで様々なジャンルで受け継がれている。それは、琳派が新鮮で、自由で、魅力的だったからと言える。本展はその魅力に引き付けられて、近代から現代にかけての作家達が生み出した絵画、工芸、版画、ファッション、グラフィック等あわせて約80点の作品で「琳派」の広がりを紹介するものである。



富田溪仙「風神雷神」 1917（大正6）年
 （高島屋史料館蔵）

会場	日曜	1木	2金	3土	4日	5月	6火	7水	8木	9金	10土	11日	12月	13火	14水	15木	16金	17土	18日	19月	20火	21水	22木	23金	24土	25日	26月	27火	28水	29木	30金	31土
京都国立近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111		第3回 コレクション展		琳派400年記念「琳派イメージ」展																												
京都国立博物館 東山区東大路七条西 541-1151		特別展覧会「琳派400年記念 琳派 京を彩る」																														
京都府 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	再興十周年記念 洛陽三十三所－観音霊場の再興－（～11/23） 近衛家 王朝のみやび 陽明文庫の名宝5（～11/15） 祇園祭－鯉山の名宝－（～11/8）																														
	3F																															
	4F	レオナルド・ダ・ヴィンチと「アンギアリーの戦い」展～日本初公開「ダヴォラ・ドーリア」の謎～																														
	5F	第38回 2016 年度 琳派 百図展	QUILT HOUSE あんだんて作品展				第32回龍雲会 書道展				*15写人展 京都墨彩画壇秋季展 第35回聚英展 京都大学写真部OB会 第19回小松会織物展				第52回 仏教美術展				京の名工展													
6F																																
別館	KPA「メイキング ワークショップ」				『石川暢子の世界』 帰国凱旋展				京都国際映画祭 中島貞夫監督作品展				音楽 会		音楽 会		音楽 会		イベ ント		貴久 天竺展											

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
		曜	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	日	火	水	木	金	土	日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
京都市美術館 左京区岡崎公園内 771-4107	本館	マグリット展																							フェルメールとレンブラント： 17世紀オランダ黄金時代の 巨匠たち					→1/5				
		再興第100回 院展京都展			第51回主体展					第30回随風會篆刻展					京都フィールド・アート・プロジェクト					→11/5														
	別館	第36回 美工作品展					第34回汎具象展					新制作展 京都展					→11/1																	
		染と写真文化交流展					第31回文化書道 近畿連合会展					日本画院京都巡回展 京都・日本画フェスタ					→11/1																	
		JIPF国際公募写真展					→11/1																											
京都府立 文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	1F	第43回京水会 丹青展（洋画）			2015青美秋季展 （洋画・版画）			京都写真家協会展			京都現代水墨選抜展			大洋会京阪滋展 （洋画）			→11/1																	
	2F	日本美術会 京滋奈展			40th JISSO展（洋画）			第20回日本画展きら			光影会写真展			京都自由写壇 写真展			→11/1																	
	3F							早春会能面会 展（能面）			みんなのアト リエ水彩画展																							
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26 463-0007	特別企画展 琳派400年記念 京都画壇にみる琳派のエッセンス -ユーモアとウィット-																														→11/29			
① 何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側 525-1311	何必館コレクション・魯山人と遊ぶ展																														→12/13			
① 高島屋 下京区河原町四条下ル 221-8811	画廊	金重棟 作陶展			山河をめぐる 大野俊明展（日本画）			山田えい子ガラス工芸展			芝康弘展-やさしくつづ みこむように-（日本画）			吉祥園 （絵画・彫刻）			→11/3																	
	グランド ホール	池本一三・西悦子 ガラス二人展						田上真也陶展 -殻ヲ纏ウ空-			「手のひらの自然-京菓子 と琳派」展2015（陶芸）			TOKYO POP 原神一展			→11/3																	
① 大丸 中京区四条高倉 211-8111	画廊	アノラ・スペンス 絵画展			信楽 篠原希作陶展			HAPPY DRIVE! 轟友宏展			通次阿山茶陶展			武腰調 作陶展			→11/3																	
	ミュー ジウム																																	
① 中信美術館 上京区下立売油小路東入 417-2323	「三浦景生展-行雲流水-」（月曜休館）																														→12/10			
① 並河靖之七宝記念館 三条通北裏白川筋東 752-3277	秋季特別展「並河七宝の古雅」																														→12/13			
① 美術館「えき」KYOTO JR京都伊勢丹7F 352-1111	ユトリロとヴァラドン-母と子の物語-															琳派からの道 神坂雪佳と山本太郎の仕事															→11/29			
会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
		曜	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	日	火	水	木	金	土	日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	アートギャラリー北野 中京区三条河原町東入 221-5397	第112回 西山喬 個展 「イタリヤの屋根」 山野 草と語る」（平面）			タナカミナコ展（日本画）			サンデースクール展（平面）			奥村圭子展（平面）			第7回春（よまぎ）展			→11/2																	
		現代の春画展（日本画）						イロモノシロモノ3人展																										
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	アーツスペース虹 三条通上都ホテル隣 761-9238	石塚源太 （うるし）			いまふくふみよ（染）			窪田順			西條茜（陶）			倉本隆之（平面）			→11/1																	
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	アーツスペース東山 東山区三条神宮道東入 751-1830	梅戸洋子 写真展 おばあちゃんの抽斗			楽しい小品展（月曜休廊）			山尾才剛展 =女と旅情=			グループバルブ展			→11/1																				
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	Art Spece MEISEI 中京区寺町竹屋町上ル 744-0122	水口裕美子展 水彩画			SAGA DASH 2015 嵯峨芸大 油画分野 選抜展			三木豊 彫刻展			麻田博子展 水彩・油絵			→11/1																				
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	アートギャラリー博宝堂 左京区岡崎神宮道東側 771-9401	舞妓 写生会			常設 hakuhou-doh展			関西美術院の画家たち展（月曜休廊）						→11/1																				
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	綾小路ギャラリー武 下京区綾小路高倉東入ル 351-4787	いち げん 屋展									シャドーボックス 七人展			→11/1																				
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	イムラ・アート・ギャラリー 左京区丸太町川端東入 761-7372	山崎史生個展（木彫） 日・月・祝休廊						堀尾貞治展あたりまえのこと「3kg絵画」（立体） （日・月・祝休廊）						→11/1																				
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	一心堂画廊 中京区烏丸通六角下ル 211-1013	日本画・洋画常設展																																
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	芸州堂画廊 中京区寺町二条下ル 231-3613																																	
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	絵草子 東山区新門前通東山西 551-9137	常設展																																
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	延寿堂ギャラリーソフォラ 中京区二条寺町東入 211-5552	東敬恭ガラス展 （木曜休廊）						荒賀文成陶展（粉引） （木曜休廊）			水野幸一 ・みずの みさ			→11/17																				
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	御池画廊 北区小山上総町20-2 492-3083	カット&スケッチ 追慕 西岡義一展						洋画/日本画常設展（日・祝休廊）						→11/17																				
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	カギムラ画廊 中京区河原町四条上ル東入 221-2996	日本画常設展																																
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	画廊おかざき 左京区岡崎神宮道西側 761-0027	現代工芸作家常設展																																

①: 企画および常設を中心に活動する画廊 ②: 貸画廊

〔今月の展覧会より〕

何必館コレクション 魯山人と遊ぶ展

と き／9月19日(土)～12月13日(日) 10:00AM～6:00PM
と ころ／何必館・京都現代美術館 (祝日以外の月曜休館)
京都市東山区祇園町北側271 ☎075-525-1311

このたび「何必館コレクション 魯山人と遊ぶ展」を開催いたします。

魯山人の魅力は、日常生活の中において「使う」ということで、一層の輝きを放ち、無造作に人の心の中に食い入ってくる不思議な力があります。道具でありながら、道具を超える美しさを感じさせ、使う側のこだわりを取り除いてくれます。

本来「美」というものは、ただ観念としてではなく、生活の中で具体化されてこそ意味があります。道具を使う、つまり「用」とは「美」を具体化させていく創造の場なのではないでしょうか。

本展覧会では、当館コレクションの中から厳選した作品約120点を、初公開の作品も含めて「陶」「書」「茶」「花」「食」の5つのテーマに分け、今回は特に、古材、更紗、根来など、取り合わせにも工夫を凝らし、全館を使い展覧いたします。生涯をかけて「和の美」を追求した北大路魯山人のこれまででない充実した展覧会になります。

この機会に是非ご高覧ください。



〔織部秋草小禽文俎鉢〕
1958年



〔備前旅枕花入〕
1958年

記念出版 『魯山人への手紙 梶川芳友』 3,240円
『和の美を問う 北大路魯山人』 3,000円

すぎやま・たくみ個展

と き／10月6日(火)～10月12日(月) 11:00AM～6:00PM
と ころ／京都万華鏡ミュージアムアートスペース
京都市中京区姉小路東洞院東入ル ☎075-254-7902

前回の個展から8年がたち、「抽象形態による絵画空間の表現」というテーマで制作を続けて8回目となりました。さらに4回目の個展より「円輪具足^{まんだら}」の世界を描いてきました。

最初に「曼荼羅^{まんだら}」に興味を感じたのは40年ほど前にテレビで見たチベットの僧侶が描く「砂曼荼羅」でした。赤青黄緑などの極彩色の色砂を使って花卉模様のように描いていく場面でした。色といい、描かれた模様といい、そのときに小生の心に強烈に刻み込まれました。今回もその世界を自分なりの解釈で描いてみました。

表現材料も、28年間描き慣れた油絵具からアクリル絵具に変えて6回目の個展を迎えました。まだ使いこなしたというところまではいきませんが、前回までの作品と比べると微妙な調子の「自分の色」が表現できたのではないかと思います。

杉山 巧

注:円輪具足^{えんりんぐそく}とは、曼荼羅は本来、〈本質を得る〉という意で、〈本質を得る〉とは、私の最高の悟りを得ることであり、この真理を表現したのが曼荼羅である。これは円輪のように過不足なく充実した境地であるため、円輪具足とも訳されている。この言葉は、私が追求している「抽象形態」に通じるものがあり、私は「円輪具足」と書いて「まんだら」と呼んでいる。

すぎやま・たくみ略歴

1973 京都教育大学美術科卒業
1971-86 木屋町画廊にて個展(9回)
1988 アートスペース虹にて個展
1990-98 木屋町画廊にて個展(4回)
2007 万華鏡ミュージアムアートスペースにて個展



榮永大治良 卒寿記念展

と き／10月6日(火)～10月11日(日) 12:00～19:00
 ところ／ギャラリーヒルゲート1F (最終日～17:00)
 京都市中京区寺町三条上ル天性寺前町 ☎075-231-3702

1991年以来、ほぼ隔年で個展を企画させていただいてきた榮永先生が今年卒寿をお迎えになりました。アヴァンギャルドな画家として活躍された'50～'60年代。そして、雄大でなおかつ静と動を内包する風景や人物を多く書かれた'70年代以降。どの時代の作品にも共通する卓越したデッサン力と表現力を見ただけの展示になることと存じます。どうぞ御高覧下さいませ。

ギャラリーヒルゲート

榮永大治良 えいながだいじろう

- 1925 (大正14) 年 3月10日、神戸市生まれ。
- 1949 (昭和24) 年 関西独立展受賞 自由美術展出品
- 1952 (昭和27) 年 第9回パブリック展出品
- 1953 (昭和28) 年 平和をまもる美術展 (反戦平和美術協会) を組織
- 1955 (昭和30) 年 リアリズム美術家集団を結成 日本アンデパンダン展出品
- 1966 (昭和41) 年 個展 (高島屋 / 1971年まで随時開催)
- 1970 (昭和45) 年 個展 (朝日新聞社ホール)
枚方市広報連載「ひらかたを歩く」の挿絵担当
- 1972 (昭和47) 年 現代日本洋画展出品 (1974年まで毎年出品)
- 1973 (昭和48) 年 南欧へ取材旅行
日本現代洋画秀作展 (梅田近代美術館 / 1979年まで毎年出品)
- 1976 (昭和51) 年 ネパールへ取材旅行 素描個展 (高島屋)
- 1985 (昭和60) 年 「万葉の地をたずねて」水彩個展 (高島屋)
- 1986 (昭和61) 年 第1回日本の油絵30人展出品 (パリ / 1988年まで毎年出品)
- 1998 (平成10) 年 市民ギャラリー企画展「具象絵画の光彩」個展 (枚方市主催)
- 2013 (平成25) 年 「米寿記念展」枚方市主催



「雨雲はしる島根半島」油彩



「春俣つ大地 中国黄土高原にて」油彩

川端弥之助と春陽会の仲間たち

と き／9月15日(火)～10月10日(土) 10:30AM～6:00PM
 ところ／星野画廊 (日曜/月曜休廊)
 京都市東山区神宮道三条上ル ☎075-771-3670

洋画家としては異色の経歴 (慶應義塾大学法学部卒業) の持ち主、川端弥之助 (1893-1981) は、フランス留学後の1925 (大正14) 年に春陽会展で滞欧作品を出品して以来、その生涯にわたり春陽会を作品発表の場とした。本展では川端の遺作を中心に、春陽会創立時 (1922年1月結成、翌年に第1回展開催) の画家 (足立源一郎、森田恒友、椿貞雄、長谷川昇) や、川端と同時代に活躍した春陽会の画家たち (伊藤慶之助、上野春香、国盛義篤、小林徳三郎、小林和作、田中善之助、田川勤次、三雲祥之助、山川清、若山為三) の作品を展観する。

明るく大胆な筆触によるてらいのない画風の川端弥之助は、京都美大と嵯峨美術短期大学の教職を通じて後進を指導し、京都画壇の発展に寄与した功労者のひとりである。没後30年を過ぎてなお、「やのさん」と慕う京都市民は数多いと聞く。是非ご高覧ください。

川端弥之助 略歴

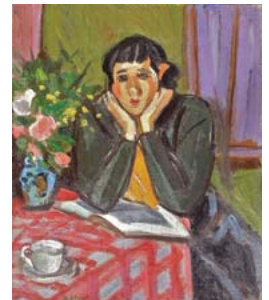
- 1893 (明治26) 年 京都市錦通柳馬場の乾物問屋に生まれる。
- 1918 (大正7) 年 慶應義塾大学法学部を卒業、京都に戻る。
- 1919 (大正8) 年 洋画を志し関西美術院に入り、澤部清五郎に師事する。
- 1922 (大正11) 年 渡仏。アカデミー・コラロッシでシャルル・ゲランに師事。
- 1924 (大正13) 年 サロン・ド・トーンヌに入選する。
(エッフェル塔)
- 1925 (大正14) 年 帰国。第3回春陽会展に滞欧作品3点を出品する。
- 1931 (昭和6) 年 関西の春陽会系作家による「新興美術協会」の会員となる。
- 1932 (昭和7) 年 第10回春陽会展で春陽会賞を受賞する。
- 1939 (昭和14) 年 春陽会会員となる。
- 1956 (昭和31) 年 京都市立美術大学教授となる (1963年まで)。
- 1971 (昭和46) 年 嵯峨美術短期大学 (現京都嵯峨芸術大学) 教授となる。
- 1972 (昭和47) 年 第1回京都市美術工芸功労者の表彰を受ける。
- 1973 (昭和48) 年 京都市文化功労者の表彰を受ける。
- 1981 (昭和56) 年 没。享年88。



川端弥之助 「琉球ガジュマルの道」
1941年 第19回春陽会展



小林徳三郎 「郊外風景」
1926年 第4回春陽会展



伊藤慶之助 「類杖の少女」
昭和初期頃 油彩8号

記念図録 (頒価1000円)
出品全作品と関係資料多数掲載

八木美詠子 陶展

と き／10月9日(金)～10月21日(水) 9：30AM～5：00PM
ところ／京都陶磁器会館2F(木曜休館)
京都市東山区東大路五条上ル ☎075-541-1102

八木美詠子の作品はとてもかわいい。
彼女独特のフォルムに、染付や色絵が施されて作品は人の手の温もりを感じる。
普段の暮らしを、ちょっとだけ素敵にしてくれる器。
同じ物じゃない、ひとつだけの器。
日常の風景に、ふと、安らぎを添えてくれるような食器が彼女の持ち味だ。
このお皿に何を盛ろうか…。
このお茶碗で誰とご飯を食べようか…。
使う人の笑顔が見えるような八木美詠子の作品世界。
是非、ご高覧ください。



八木美詠子 陶歴
1973年 京都生まれ
1996年 奈良教育大学 美術専攻 卒業
2002年 陶工高等技術専門校 図案科修了
楽峰製陶所 勤務
2011年 京都市産業技術研究所
伝統産業技術者研修 陶磁器コース本科修了
2013年～同コース非常勤講師、東山区に開窯

嘯矢祭 一其之九十五 王青展

と き／10月15日(水)～10月24日(土) 10：00AM～6：00PM
ところ／大雅堂／1F展示室
京都市東山区祇園町北側301-2 ☎075-541-7388

この度、「嘯矢祭 一其之九十五 王青展」を開催致します。日本の文化をモチーフに、自然や女性を描く、中国期待の逸材。魅惑的なミクストメディアの世界を是非この機会にご高覧下さいませ。

〈日頃の制作モチーフ・コンセプト〉

私は「時」を意識しながら制作をしてきました。祭は昔から民族・宗教信仰と結びついて生まれ、時代の流れに溶け込みながら、途切れなく今日に継がれてきています。なぜか私は日本の祭の中に漢・唐時代の雰囲気を感じ取れます。まさに悠久の時をつないで、はるかな過去から現在に至っているのを感じます。

また、国民や民族のちがいを越え、考え方が異なっても、祭の中では皆が仲良く踊り、融和し、時とともに未来に向けて出発することができます。絵画も同様に色彩・構図・造形などを通じて人に感動を与えます。人々の人生経験により、そのときめきは様々だし、時とともに変化するでしょう。その感動は翼を広げて、時の流れとともに未来へと飛翔し、人の心の中に生きていきます。

〈作品展の内容について〉

中国の水墨画の伝統を背景に、日本画の要素をとり入れ、上海出身の作者王青は双方のいいところを使いバランスを保つことを研んでいます。さらに2014年千住スーパーアートスクールにて、日本を代表するベネチアビエンナーレ参加の先生方の指導を受け、新しい視点で絵画を模索し研究してきました。その研究発表を京都大雅堂で行う予定です。

〈作家在廊予定〉

10月15日(木)～20日(火) 在廊予定(都合により変更の場合あり)

【王青略歴】

1960年 中国上海に生まれる
1995年 第29回神奈川県美術展 大賞受賞
1997年 第1回田中一村記念「日本画大賞展」準大賞受賞
2001年 東京芸術大学大学院博士課程修了 博士号取得
2003年 江戸川区文化奨励賞受賞
2006年 中国上海ARTLabor画廊 個展
2008年 ARTBEIJING出品
2011年 DOORSARTFAR2011出品 韓国
2012年 LaneCrawford上海店で出品
2013年 千住アートスクールにて学習
2014年 上野の森美術館大賞展 大賞受賞
2015年 第3回グループポライゾン展(日本橋高島屋) 大賞受賞 草離奈津子賞受賞
1997年～2005年まで三越、高島屋、近鉄百貨店等個展多数

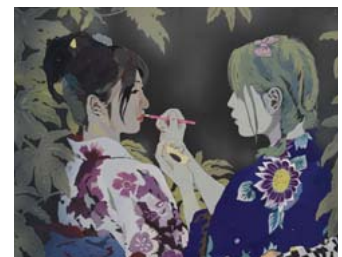
現在 上海電影芸術学院教授
中国岩彩画研究所(文化部)
客席教授



「森の音」 50S



「夏」 12F



「化粧」 6F

第22回 書画まつり

と き／10月17日(土)～11月3日(火・祝) 10:00AM～6:00PM

ところ／ギャラリー鉄斎堂(会期中無休)

京都市東山区新門前通東大路西入ル梅本町262 ☎075-531-6164

毎年恒例の書画まつりもお陰様で22回展を迎えることになりました。今回も新画・古画をはじめ諸道具などあわせて約1,000点余りを一同に展示即売させていただきます。沢山の中からお気に入りの作品と出会っていただけるものと思っております。この機会に是非ご来店くださいませ。

主な出品作家

古画より－狩野探幽、円山応挙、長澤芦雪、松村呉春、山口素絢、山本梅逸、慈雲、大徳寺もの、蓮月、海舟、虚子ほか

新画より－竹内栖鳳、上村松園、富岡鉄斎、橋本関雪、福田平八郎、小野竹喬、徳岡神泉、堂本印象、池田遙邨、秋野不矩、小倉遊亀、棟方志功、三岸節子ほか

道具も茶道具、漆器、等(河井寛次郎、永楽、六兵衛ほか)ございます。

書画まつり図録 3,000円(税込)にて販売致します。
(2冊組 754点掲載)



竹内栖鳳「玉蜀黍」



慈雲「一行」



長澤芦雪「長春文鳥」
〔応挙と芦雪〕展
(奈良県立美術館) 出品



河井寛次郎「草花盒子」



福田平八郎「早春」

『朝のリビング』 寄神 盛衛展

と き／10月27日(火)～11月8日(日) 11:00AM～6:00PM

ところ／ギャラリー唯(月曜休廊)

京都市左京区岡崎神宮道東側 ☎075-752-0348

『朝のリビング』をイメージし、ひとつの空間を作ることをテーマに、鉄・木・陶器・革など日常のリビングにあるアイテムを一つひとつ手作業で作っています。

個々のアイテムは目的に応じて素材を選び、それぞれの素材の魅力を活かして試行錯誤しながら制作しました。素材の質量や形、色の組み合わせ等、個々のアイテムの関係を結ぶことで空間のバランスを構成し、個々の形の面白さから視点を一歩引いてみると空間全体へと広がる面白さを楽しんでいただければと思います。

寄神 盛衛略歴

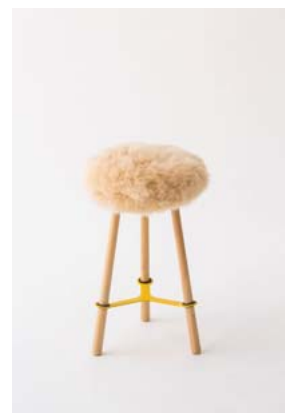
2002年3月 京都精華大学芸術学部造形学科 立体造形 卒業
2003年4月 京都市立京都芸術大学大学院 美術研究科 彫刻 入学
2003年9月 ROYAL COLLEGE OF ART SCULPTURE 交換留学
2005年3月 京都市立京都芸術大学大学院 美術研究科 彫刻 卒業

受賞歴

2011年 座ってみたい北の創作椅子展 最優秀賞(中札内美術村)
2012年 ビアマグランカイ9 入選(札幌芸術の森)



撮影 木暮伸也 (Lo.cul.p)



撮影 木暮伸也 (Lo.cul.p)

会場		日曜		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
				木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土				
企	画廊 きよみず	日本画常設展																																				
	東山区清水五条坂 525-2062																																					
企	画廊 後素堂	貸画廊受付中																																				
	中京区新町丸太町下ル 231-0938																																					
企	画廊 彩雲	展示休廊 土日祝：営業休み																																				
	宇治市折居台1-4-40 23-1468																																					
企	画廊 たづ	日本画常設展																																				
	東山区神宮道三条西入ル 771-8225																																					
貸	画廊 ビーナス	三奈大橋東一筋目上ル東 771-3104																																				
貸	ぎおんギャラリー八坂	海洋船舶画展 高橋健一											シャポー RITSUKO 個展 辻リツ子											洋服とアクセサリ 廣瀬光美														
	東山区祇園町南側 525-1717																																					
貸	ギャラリー M	バリ島の旅展 (松本祐佳)																		旅を絵にする展 (アジア編) (松本祐佳)																		
	中京区蛸薬師高倉西 221-0979																																					
貸	ギャラリーカト	1F 第5回 RUA えんじ展		アノニム展				第33回昭和美術会 京都支部小品展				第12回四季彩会展				竹中昌宏・恵子 二人展																						
	中京区寺町御池下ル 231-7813	2F		山口了雄個展				燦の会展				第34回四明展																										
企	ギャラリーかもがわ	篆香楽会 作品展		中本一彦 (木版画)・清水治枝 (銅板画) 作品展											谷本曉雄作品展 (スタンドグラス他)																							
	上京区堀川出水西入 432-3558																																					
貸	ギャラリー祇園小舎	同志社大学スケッチ クラブOB 有志スケッチ展				第19回 染めと織				やすらぎの時展 日本画とちぎり絵				第11回京陸展				編み夢																				
	東山区四条通糺手東入 551-3828																																					
貸	ギャラリー吉象堂	第33回 街道展				第11回いのぼんば展 (日本電池OB)				平岡康次 写真展				同志社大学スケッチ クラブOB展				グループ 万華鏡第6回展																				
	中京区三条柳馬場東 221-3955																																					
貸	ギャラリー Create 洛	福井重男・藤井喜久雄・ 鶴身辛男・三人展 (洋画)				光田千代個展 (洋画)				山本俊夫個展 (日本画)				山本実個展 (洋画)																								
	中京区丸太町通堺町角 708-7898																																					
貸	ギャラリー 恵風	1F 栩山孝展 (平面)		寄神宗美展 (陶芸) 12日休廊											蛭田美保子展 (平面)				国際交流総合展 選抜展																			
	左京区丸太町東大路東入 771-1011	2F		京都精華大学の陶と版画 (5日休廊)											植田麻由展 (陶芸) 19日休廊																							
貸	ギャラリー 佐野	いろはん展																																				
	中京区寺町蛸薬師西北角 221-2767																																					
会場		日曜		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
				木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土				
企	ギャラリー三奈祇園	中京区寺町通御池上ル 221-6401																																				
企	ざらりい 思文閣	東山区古門前大和大路東 761-0001																																				
企	ギャラリー 白川	第2回ジャパニーズモダン 三柁正典展 - 市松模様を描く -																		第3回ジャパニーズモダン 漆・陶・ガラス造形3人展																		
	東山安井東一筋目南 523-2616																																					
貸	ギャラリー 翔	川原崎純子木工 作品展 (オルゴール・時計他)				絵画5人展 (版画他)				四季こもごも展示会 (服・バッグ・小物他)				岩尾俊秀木彫展 (猫・犬他)				秋の手作り4人展 (革作品、服他)																				
	左京区北山通下鴨中通東 724-8154																																					
貸	ギャラリー 16	人馬有司「The Dive」 Methods to trace a city (映像インスタ レーション)				立野陽子展「night-seeing」 (平面)											吉岡俊直展「A Tree」 (版画)																					
	東山区三条通白川橋西入ル 751-9238																																					
企	ギャラリー 創	常設展 鴨居玲・熊谷守一・伊藤若沖・白隠・蕭白																																				
	中京区河原町御池上ル 251-0522																																					
貸	ギャラリー 象鯨	常設展																																				
	中京区姉小路柳馬場東 253-0738																																					
貸	ギャラリー 高倉通	「私のお気に入り展」											「和田隆彦・鉄のしごと・鉄と暮らす」				「湖亀」日本画9人展				Belne 個展 蒼の男…神威の領域2015/																	
	中京区高倉姉小路下ル 221-3390																																					
貸	ギャラリー Little House	京都5美大 交流展				佐藤ひろみ展				島田陽展				川村・国井展				ちいさいおうち展																				
	下京区室町四条下ル 090-9977-1559																																					
企	ギャラリー 鉄齋堂	常設展 (6、9日休廊)																		第22回 書画まつり																		
	東山区新門前東山西 531-6164																																					
貸	ギャラリー 知 (とも)	マロコ・ネレオ・ロテッリ「私の言葉のなかの鏡」 (イタリア文化会館大阪と共催)																		アントニオ・ペドレッティ 「無限の風景たち」																		
	中京区寺町通丸太町東入ル南側 585-4160																																					
企	ギャラリー なかむら	木村克朗展 (洋画) (月曜休廊)																		砂押かほる展 (洋画) (月曜休廊)																		
	中京区姉小路河原町東 231-6632																																					
貸	ギャラリー 中井	原田精二展				高谷光雄展				林良一展				藤喜さんち一文展				京都アソシエイツ																				
	中京区木屋町三条上ル 211-1253																																					
企	ギャラリー 白梅園	白崎信子ガラス作品常設展																																				
	北区北野上白梅町G3 461-0427																																					
貸	ギャラリー ヒルゲート	1F 鈴木千一展		榮永大治良卒寿展				谷なつ子展				海野原敬展				近藤弘子展																						
	中京区寺町三条上ル 231-3702	2F		ENNEN FACTORY 版画展				松岡恵子展 (油・版)				宅間妙子展 (油)				今村花子展 (油)				多賀新展 (版)																		
企	ギャラリー 美楽堂	日本画常設展																																				
	東山区神宮道三条上ル 761-9710																																					

【短信】京都画廊連合会ニュースの展覧会紹介記事で掲載している作品の画像は、当画廊のホームページ (<http://www.kyoto-art.net/>) では、すべてカラー図版として掲載しています。どうぞお楽しみください。

